



## Hoodman モニターフード H-900/H-900 SHORT

カメラマン 小澤 明彦

HD 撮影というと本来スタジオ以外でも 20 型以上の HD モニターが必要であるが、少人数スタッフでの撮影では必要最小限の機材となりモニターも小型になってしまう。だが映像の確認だけはしっかりしたい。そういった中で 8.4 型というモニターフードにとっても興味があり試用してみた。



写真1 H-900 SHORT をモニターに装着



写真2 H-900 は 1 人での監視に最適

### ゴムバンドでワンタッチ装着

今回、試用したのは Hoodman のロングタイプ H-900 とショートタイプ H-900 SHORT である。今回はパナソニックの BT-LH900P に装着した。特に説明するまでもなく、折りたたまれた状態から箱型に広げてゴムバンドで液晶モニターに取り付けるだけである。これで簡単に遮光ができる。

通常ブラックフラップ(黒ホイル)で周囲を巻いたり、金属製で遮光効果の良いモニターフードを使用するが、この H-900 はパラシモ移動時もコンパクトかつスピーディーにまとまるのがとても気に入った。ロケでクライアント用、演出用、カメラマン・照明マン用と 3 式そろえても移動、セットアップが容易だ。

また H-900 と H-900 SHORT は柔らかな素材でできており壊れず平面になり、撮影機材の隙間に収納できるサイズである。取りはずして接合する部分はマジック

テープとなっていて現場スタッフへの配慮と細部の気配りが感じられる。

肝心の遮光の度合いを見るため、環境はあえて直射を狙ってみた。

フードなしでは液晶面に映りこみも多く適正な映像が見られない。そこで H-900 SHORT を装着したところ、モニター正面に 1 名、左右それぞれ 1 名でのぞき込むことができ、映し出される映像の質感も良い。ロングタイプの H-900 では 1 人で集中的に見ることができるため、どのような悪環境でもシャキッと遮光された映像を監視できる。

フル HD 全盛になり、高解像力になった一方、高い精度のモニターが販売されてきている。現場はオープン、ロケセット、スタジオ、車載と場合によってさまざまである。そのような環境下、モニター調整もさることながら遮光をしっかり行いたいものである。クライアントが現場の感動から映像に執着をもつようになればありがたいことと思う。

価格：H-900；¥1万 8690、H-900 SHORT；  
¥1万 6275(いずれも税込) 発売：2010 年 2 月 1 日 問い合わせ先：ケンコープロフェシ  
ョナルイメージング 03-5988-7358 URL：  
<http://kenko-pi.co.jp>



写真3、4 H-900 SHORT 装着(左)と非装着(右)では違いが歴然としている